

## ワークシート利用方法 (※あくまで目安としてご使用ください。)

以下の方法により入力し、家計評価額の下段が0又はマイナスとなると授業料免除の家計基準が適合していることとなります。ただし、適合していても予算の都合上、免除になるとは限りません。

### 1. 世帯数の入力

同一生計の世帯人数を入力

### 2. 収入の入力(給与所得者)

給与・年金等収入については、本人、父、母、兄弟ごとに源泉徴収票等の支払額を入力

一人が複数の会社から支払いを受けている場合は、合算した額を入力

### 3. 収入の入力(給与以外)

営業所得、農業所得、事業所得、不動産所得、配当所得等がある場合は、その所得額を個人ごとに入力

### 4. 就学者控除(本人及び家族)

本人控除は自宅又は自宅外に1を入力

家族については、該当する学校欄へ人数を入力

ただし、家族が国立大学に免除申請期の4月又は10月の時点で在学し、かつその前年度に授業料が免除されている場合はここには入力しない

### 5. 就学者控除(前年度に国立大学で免除を受けている場合)

「兄弟、配偶者等の在学状況及び授業料免除状況証明書」より授業料年額と免除状態を確認しその人数を入力、授業料年額は一円単位で入力してください。

### 6. 母子・父子控除

該当する場合は1を入力

### 7. 障害者控除

該当する場合は人数を入力

### 8. 本人、父母、配偶者以外の所得

該当者がいる場合は、上記2及び3の収入の入力において算出された所得額を入力

### 9. 各種特別控除

長期療養者、主たる家計支持者別居、災害等で該当する場合は、その限度額を超えない範囲で金額を入力  
※各種特別控除については「特別控除額」表を参照

※国立大学に在学する就学者で授業料免除を受けている場合

授業料年額	免除状態	自宅	自宅外	控除額
全免・全免		FALSE	FALSE	0
全免・半免		FALSE	FALSE	0
半期全免		FALSE	FALSE	0
半免・半免		FALSE	FALSE	0
半期半免		FALSE	FALSE	0
年間を満して全額免除→全免・全免				0
半期全額免除・半期半額免除→全免・半免				0
半期全額免除・半期申請なし→半期全免				0
年間を満して半額免除→半免・半免				0
半期半額免除・半期申請なし→半期半免				0

注意: 国立大学の就学者で前年度に免除を受けている者がいる場合は、こちらに記入

就学者控除(該当者へ人数を入れる。)			母子・父子控除	控除額
本人	自宅	自宅外	控除額	0
本人以外	小学校		控除額	0
	中学校			
	高校公立			
	高校私立			
	高専公立			
	高専私立			
	大学公立			
	大学私立			
	専修大学公立			
	専修大学私立			
	専修専門学校公立			
	専修専門学校私立			

各種特別控除額を記入

※シートは学部用・修士用・博士用から選択してください!